

## 平成15年度第6回理事会

日 時 平成15年8月29日（金） 13：30～

場 所 特別会議室

### 議 題

- 1 平成15年12月研究職（選考採用）の募集について
- 2 平成15年度賃金改定の対応について
- 3 目的積立金の本年度の使用について
- 4 会計実地検査について
- 5 その他

### 資 料

- 1 平成15年12月研究職（選考採用）の募集について
- 2 平成15年度賃金改定の対応について
- 3 目的積立金の本年度の使用について
- 4 会計実地検査について

# 資料 1

理 事 会 資 料

平成15年8月29日

企 画 調 整 部 長

## 平成15年12月研究職（選考採用）の募集について

研究職員の募集について、今年度末の常勤職員数の見込み、並びにⅠ種採用を考慮しつつさらに補充する必要がある研究分野を検討した結果、別紙に示す6分野について選考採用を行う。

# 平成15年12月・研究職（選考採用）募集のお知らせ

独立行政法人森林総合研究所では、標記研究職の募集を行っております。

選考採用は国家公務員Ⅰ種試験では適任者が得られない特別の知識、能力または技術が必要とする官職について、優秀な人材を採用するために行っているものであり、今回の採用予定研究員、応募条件、選考採用試験要領は下記の通りです。

## 記

- 1 採用予定の試験研究機関名、各配属研究室・待遇及び研究領域キーワード  
別表のとおり
- 2 任 期：無し
- 3 応募条件
  - (1) 大学院博士課程修了者又はこれと同等以上の学識を有する者。
  - (2) 試験研究職員として特別な知識、能力又は技術を有する者。
  - (3) 年齢は別表のとおり。
- 4 公務員宿舍：独身、単身、世帯用宿舍あり。
- 5 提出書類
  - (1) 履歴書（市販のJIS様式又はこれに準拠するもの。高等学校卒業以降を記入）  
（注）メールアドレスがあれば必ず記載してください。また、写真は必ず添付して下さい。
  - (2) 大学学部以降の卒業（修了）証明書、成績証明書及び博士の学位授与証明書又は修了見込証明書
  - (3) 研究業績目録（森林総合研究所HPに掲載の書式又は、これに準拠して、主たる研究業績の背景、方法、成果及び評価の解説を付記すること）  
森林総合研究所採用情報HPアドレス：<http://www.ffpri.affrc.go.jp/16saiyo.htm>
- 6 応募書類の提出先  
封筒に朱書きで「選考採用応募書類在中」と「応募No」（選考採用予定場所一覧を参照）を必ず明記の上、下記まで送付。  
  
送付先 〒305-8687 茨城県つくば市松の里1  
独立行政法人 森林総合研究所 総務部総務課人事係
- 7 応募締切  
平成15年10月10日（金） （必着・締切日厳守）
- 8 選考採用試験
  - (1) 書類審査 平成15年10月中旬
  - (2) 面接試験 平成15年10月下旬（予定）

9 採用時期

平成15年12月1日

10 問い合わせ先

三宅（総務課課長補佐）・海老原（人事係長） 029-873-3211 内線 262・264

E-mail [ymiya@ffpri.affrc.go.jp](mailto:ymiya@ffpri.affrc.go.jp)

E-mail [ebihara@ffpri.affrc.go.jp](mailto:ebihara@ffpri.affrc.go.jp)

選考採用予定場所一覧表(平成15年12月1日付採用)

応募 No	試験研究機関名	所属研究室名	待 遇	研究領域キーワード	応募年齢
1	森林総合研究所	森林微生物研究領域 森林病理研究室	研究職 (研究職員俸給表2級)	キクイムシ媒介性菌類 樹木病害 菌類遺伝子解析	平成15年4 月1日現在 34歳以下の 者
	「昆虫伝搬性樹木寄生菌の病原性の解明、分類同定および遺伝子識別に基づく被害対策に関する研究」に深い知識を有する研究者(1名)				
2	森林総合研究所	野生動物研究領域 鳥獣生態研究室	研究職 (研究職員俸給表2級)	イノシシを含む偶蹄類の 遺伝解析 個体群管理 遺伝的多様性	平成15年4 月1日現在 34歳以下の 者
	「イノシシなど日本産偶蹄類の遺伝解析に関する研究」に深い知識を有する研究者(1名)				
3	森林総合研究所	森林作業研究領域 作業技術研究室	研究職 (研究職員俸給表2級)	伐出作業 林業機械作業システム 伐出シミュレーション	平成15年4 月1日現在 34歳以下の 者
	「伐出作業評価に関する研究」に深い知識を有する研究者(1名)				
4	森林総合研究所	木材改質研究領域 木材保存研究室	研究職 (研究職員俸給表2級)	木材保存剤 組織構造 固着性 薬剤分布	平成15年4 月1日現在 34歳以下の 者
	「木材保存剤の固着性の解析と改善に関する研究」に深い知識を有する研究者(1名)				
5	森林総合研究所	加工技術研究領域 木材乾燥研究室	研究職 (研究職員俸給表2級)	バイオマス熱利用 バイオマス発電 木質燃料 省エネルギー化	平成15年4 月1日現在 34歳以下の 者
	「木質バイオマス熱利用技術に関する研究」に深い知識を有する研究者(1名)				
6	森林総合研究所	林業経営・政策研究領域 林業システム研究室	研究職 (研究職員俸給表2級 又は3級)	山村振興 集落活性化 I・Uターン 家族関係 社会学 ネットワーク分析	平成15年4 月1日現在 39歳以下の 者
	「山村地域の人口変動の現状と活性化要件の解明に関する研究」に深い知識を有する研究者(1名)				

理 事 会 資 料  
平成 1 5 年 8 月 2 9 日  
管 理 官

### 平成 1 5 年度賃金改定の対応について

1. 平成 1 5 年度の賃金については、人事院勧告を踏まえ独立行政法人通則法 5 7 条の規定に基づき改定するため、全農林森林総合研究所労働組合と締結している「賃金に関する協約」の改定を提起し、交渉を行う。
2. 本件における交渉及び妥結については、農林水産省所管の 1 7 独立行政法人をもって構成する「農林水産省所管特定独立行政法人賃金改定協議会」に委任し、行うこととする。
3. 農林水産省所管特定独立行政法人賃金改定協議会法人

- ◎ 農 林 水 産 消 費 技 術 セ ン タ ー  
種 苗 管 理 セ ン タ ー
- ◎ 家 畜 改 良 セ ン タ ー  
肥 飼 料 検 査 所  
農 薬 検 査 所  
農 業 者 大 学 校  
林 木 育 種 セ ン タ ー  
さ け ・ ま す 資 源 管 理 セ ン タ ー  
水 産 大 学 校
- ◎ 農 業 技 術 研 究 機 構  
農 業 生 物 資 源 研 究 所  
農 業 環 境 技 術 研 究 所  
農 業 工 学 研 究 所  
食 品 総 合 研 究 所  
国 際 農 林 水 産 業 研 究 セ ン タ ー
- ◎ 森 林 総 合 研 究 所
- ◎ 水 産 総 合 研 究 セ ン タ ー
  
- ◎ は 幹 事 法 人

理 事 会 資 料  
平成15年8月29日

## 目的積立金の本年度の使用について

「目的積立金」の使用決定については、「目的積立金」が、研究機械等の購入に用途が明記されていること及びこれに寄与した業務に対して、インセンティブを与えることについても考慮する必要があることから、執行に当たっては下記により取り扱うこととする。

### 記

購入機械： 実大強度試験機

予 算 額： 9,703,589円

理 由：

- (1) 平成13年度の目的積立金の発生原因は、全て自己収入によるものであり、自己収入の主な内容は、科学園入場料収入35百万円、依頼出張経費12百万円、鑑定・試験業務手数料11百万円となっている。

このことから、「目的積立金」に寄与した事業に関係するものとして、強度試験機を選定した。

- (2) 当研究所が現有する強度試験機の最大容量は、1000kN（約100tf）であり、柱材程度の断面の圧縮試験の鑑定依頼には対応してきたところであるが、最近建設される大規模木質構造に使用されている断面の大きな製材・集成材や丸太の圧縮試験に対応することが出来ないういた。例えば、丸ビルの基礎杭に使用されてきたベイマツ丸太の縦圧縮試験を実施した際には、試験体を長野県林業総合センターへ輸送し、センターの試験機を借用して実施したところである。

購入機械の最大容量は、3000kN（約300tf）であり、これまで対応出来なかった大断面木質材料（製材・集成材、丸太）の圧縮試験が可能となり、当所の研究の進捗とともに外部からの鑑定依頼についても対応可能となるものと考えられる。

会 計 実 地 検 査 に つ い て

このことについて、当法人に対する会計実地検査が以下のとおり実施されます。

1. 実 施 期 日

平成15年9月10日（水）～11日（木）
2. 検 査 担 当 官

会計検査院上席調査官（農林水産担当） 付  
壁谷 宏之 副長                      倉本 浩志 調査官  
畑野 博見 調査官                      須崎 洋平 事務官
3. 検査対象年度

平成13年度、平成14年度（主）
4. 検 査 内 容

一般経理検査及び平成13年度決算における処置要求の処理状況
5. 検 査 日 程

9月10日

9:00

宿泊先出迎え

9:30

森林総研着

(正面玄関)

9:35

理事挨拶

(理事長室)

9:45

概要説明

(特別会議室)

10:30

主要研究成果説明、研究施設等検査

( 検 討 中 )

12:00

昼食

(食堂など)

13:00

平成13年度決算における処置要求に対する  
処理状況説明（林野庁研究普及課対応含む）

(特別会議室)

13:30

会計実地検査

(大会議室)

17:00

森林総研発（宿泊先へ）

9月11日

9:00

宿泊先出迎え

9:30

森林総研着

(正面玄関)

9:35

会計実地検査

(大会議室)

12:00

昼食

(食堂など)

13:00

会計実地検査

(大会議室)

15:00

講評

(特別会議室)

15:30

森林総研発（牛久駅へ）

その後JRにより帰院

＊ 終了の時間は、多少変更の場合あり

※ 調査官控室   ：   第4会議室